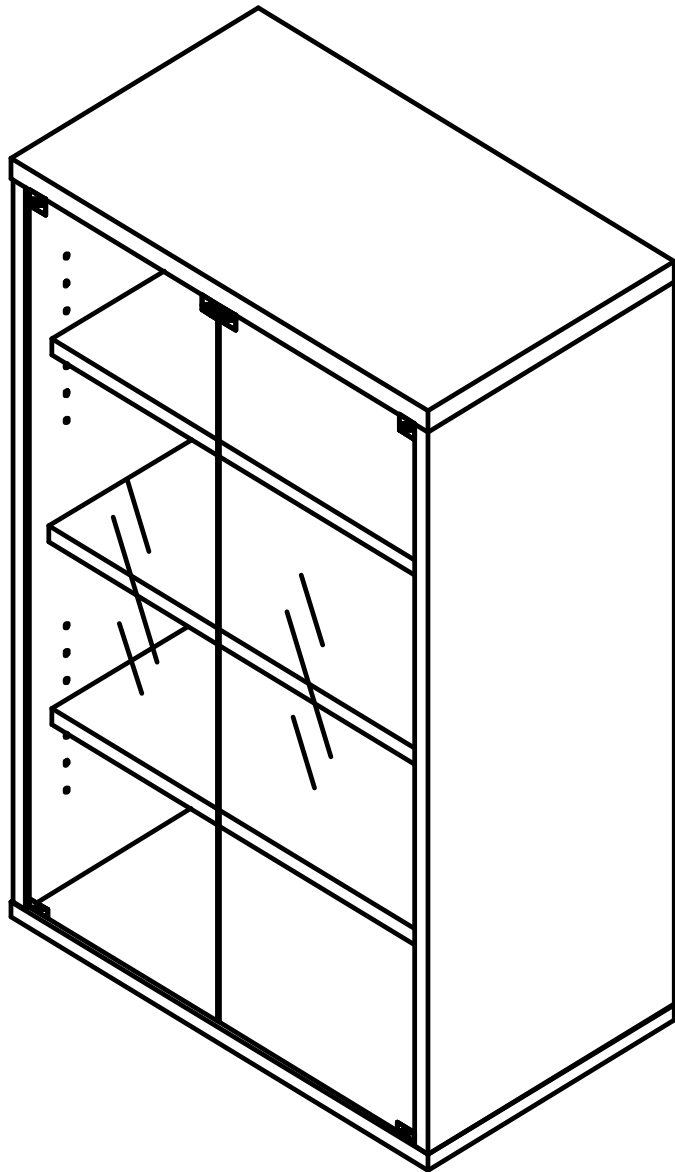


ガラスキャビネット DS60-GD

取扱・組立説明書

kc530 ver.1



この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用下さい。
なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

組立て前に必ずよくお読み下さい。

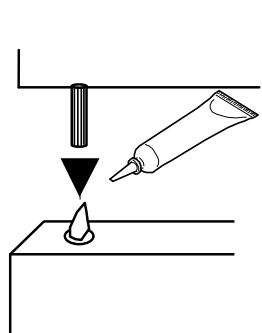
- **ご準備頂くもの**
 - ・プラス(+)ドライバー
 - ・はさみ、またはカッターナイフ
 - ・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布(タオルや布団等)
- ※ **組み立て時の注意**
 - ・ 安全に組み立てるために2人以上での組立をお勧めします。
 - ・ 組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないようにダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
 - ・ 最初はゆるめに組んでおき、最後に全体のバランスを見ながらしっかりとネジを締めてください。
 - ・ 部品は正確に取り付けてください。

● 次の部品や小物を使用する場合は、必ず下記の要領を守って正しく組立てて下さい。

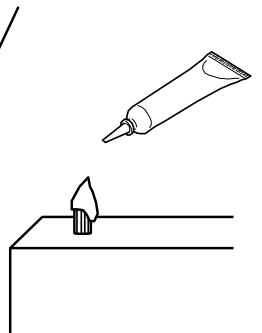
○ボンド・ダボ(接着について)



このボンドマークがあるところでは、
下記のようにボンドを使用します。



ダボ穴にボンドを垂らし、
ダボをその上から
差し込む。



ダボに直接 ボンドを垂らし、
穴の部分をかぶせて取り付ける。



使用上の注意

- 本品は屋内用です。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから引きずらないよう持ち上げて移動して下さい。
収納物や商品の転倒、破損ケガの原因になります。
- 必ず水平で安定した場所に設置して下さい。
- ストープのそば等、高温多湿の場所での使用は避けて下さい。変形や変色の原因になります。
- 水分、油、洗剤等が付着した場合は、素早くふき取って下さい。
- 粘着物をはりつけると、棚板の表面がはがれる恐れがありますので、テープやシール等は貼らないで下さい。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理、改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- ダンボール箱からの取り出しや組立は、2人以上で行って下さい。

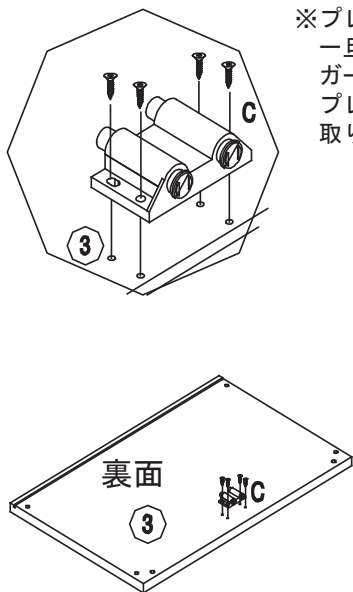
点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとって下さい。
水分等が残りますと後が残る恐れがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用
しないで下さい。
- ネジ類は、その取り付けが確実かどうか、時々点検して下さい。

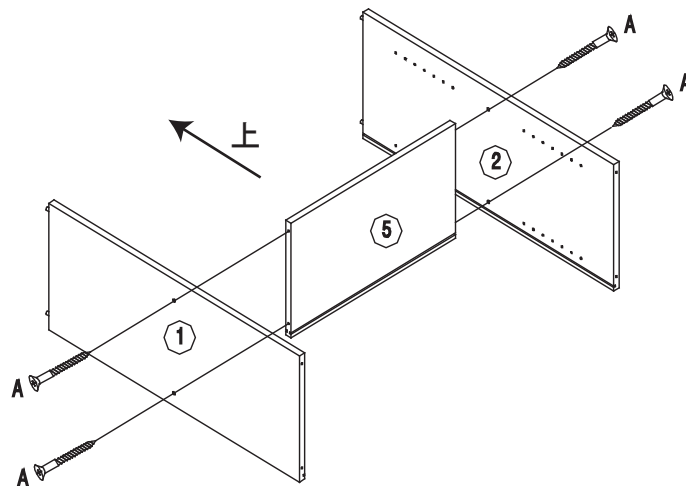
製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、
ご遠慮なく右記までご連絡下さい。

①左側板 x1	②右側板 x1	③天板 x1	④地板 x1	⑤固定棚 x1	⑥背板 x2	⑦ガラス戸 x2
					※折り畳まれて入っていますので シールをはがさずに開いて お使い下さい。	
⑧可動棚 x2	⑨ネジ x8	⑩棚ダボ x8	⑪マグネット x1	⑫マグネット受け x2	⑬ガラスヒンジ 左右x各2	⑭ボンド x1
	5.5x45KA		専用ネジ x4 3.5x15KA	※プレート ※ガード	※キャップ ※ガード ※キャップ ※ガード	
⑮連結用木ダボ x1	⑯ネジ隠しシール x6	⑰転倒防止用プレートx1	⑱連結用プレート x1	⑲背板ストッパー x8		
8x30mm		専用ネジ x2 4x16PA	専用ネジ x4 3.5x12KA	専用ネジ x8 3x18KA		
※ I 転倒防止プレート、J 連結用プレートはシリーズ商品を 2台連結する際にご利用いただけます。						
						KC530

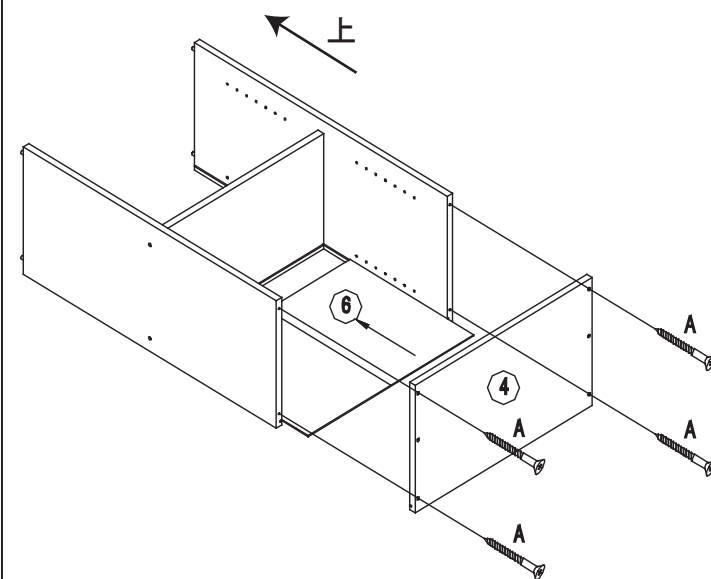
- 1 ③天板の裏面に㉓マグネットを図のように取り付けます。
また、⑦ガラス戸には㉓マグネット受けを取り付けます。



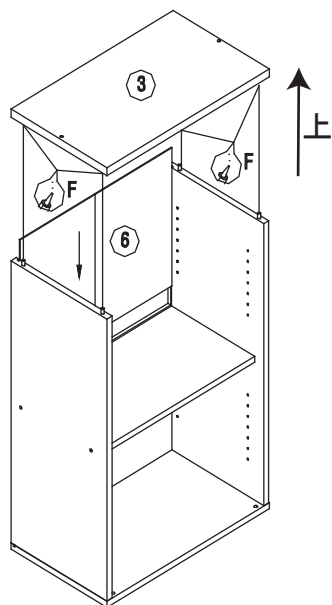
- 2 ①左側板と②右側板と⑤固定棚を㉑ネジで図のように組み合わせます。



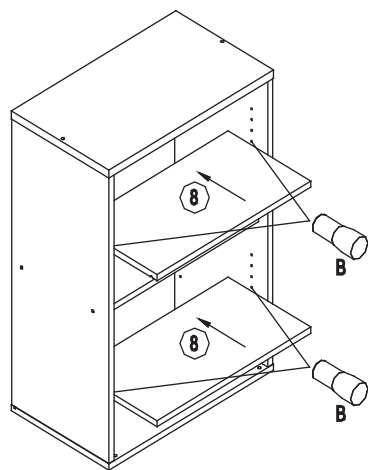
- 3 続けて、⑥背板を開いて本体に差し入れ、④地板を㉑ネジで図のように取り付けます。



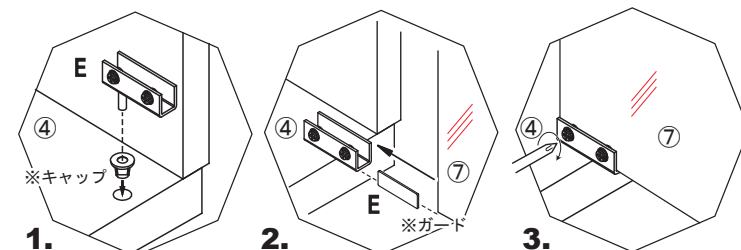
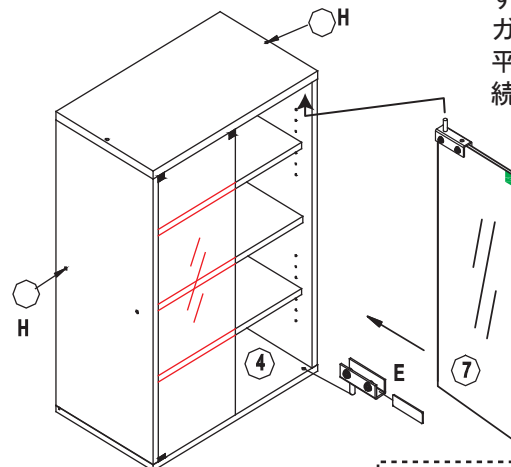
- 4 本体を静かに起こし、⑥背板を開いて本体に差し入れ、③天板を㉑ボンドを使って図のように取り付けます。



- 5 ⑧棚ダボを本体のお好みの高さに取り付け、⑧可動棚を乗せていきます。



- 6 ⑦ガラス戸上部に先に㉑ガラスヒンジを取り付けておきます。続けて、④地板に下部用の㉑ガラスヒンジを取り付け、ガラス戸を上から本体に差し込み、下側を下部用の㉑ガラスヒンジにすべり込ませます。ガラス戸の端面がヒンジの端面まで入り、本体側板とガラス戸が平行になった所で、下部のガラスヒンジをネジ止めします。続けて㉑ネジ隠しシールを貼っていきます。

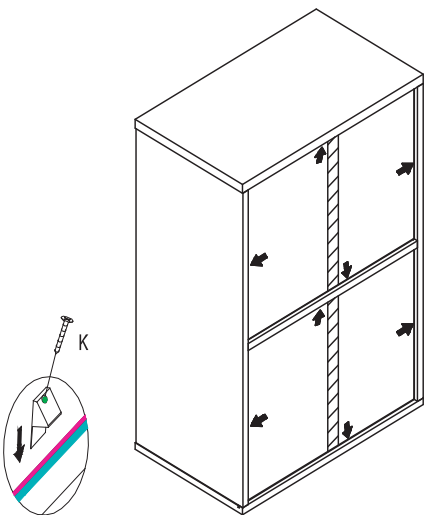


※ヒンジの取付方法

キャップを本体に差込み、ヒンジをそこに取り付けます。ヒンジのネジとガラス戸の間にガードをかまし、ガラス戸を差し入れ、ネジを回して固定します。この時、ネジを強く回しすぎるとガラスを痛めてしまう可能性があるのでご注意ください。

7

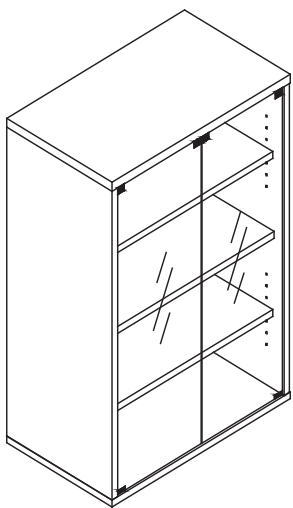
背面に㊸背板ストッパーを
図のように取り付けます。



※背板ストッパーの
平らな部分を
背板の隙間に入れて
ネジで固定して下さい。

8

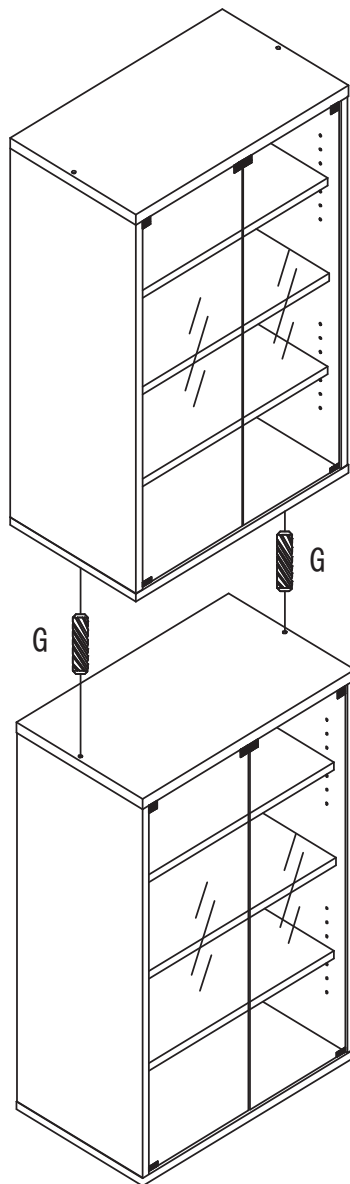
完成です。



9

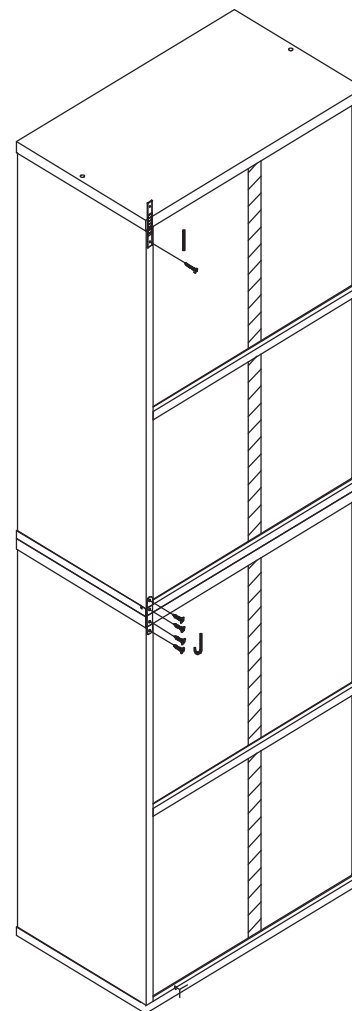
コチラの商品は同シリーズ商品を
縦に連結することができます。

㊹連結用木ダボを天板と地板に
かみ合うように取り付けます。

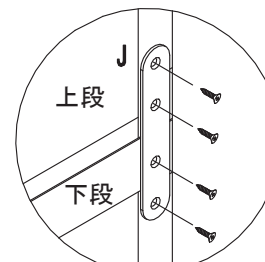
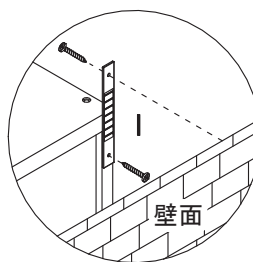


10

安定性を高めるために、㊺連結用プレートで
しっかりと固定し、㊻転倒防止用プレート
を取り付け、壁面に固定します。
※壁への取り付けは、壁の素材に合ったネジを
ご利用ください。

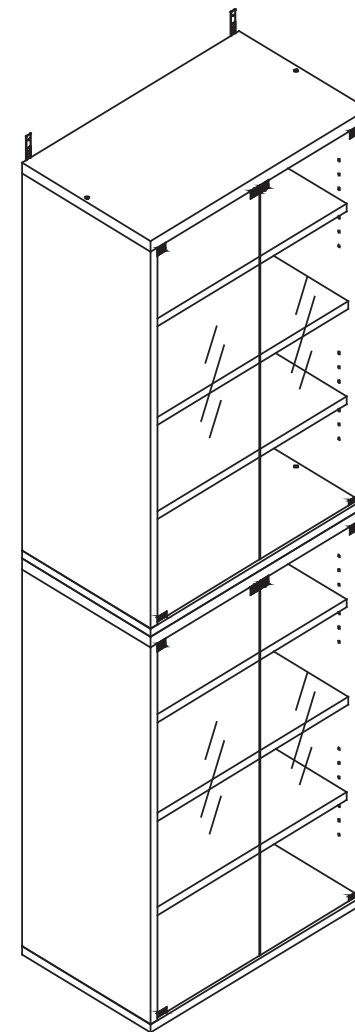


背面



11

連結完了です。



KC530